

西九州新幹線の開業を控えた佐賀・長崎エリアには、
地域に根付き魅力的な「まち」へ成長させるため尽力する「ひと」がいます

「西九州観光まちづくりAWARD」を創設します



JR九州では、9月23日に西九州新幹線の開業を控え、大きな変化を迎える西九州エリアで、地域に根付き、魅力あるまちづくりに貢献されている皆さまにスポットライトを当てるべく、「西九州観光まちづくりAWARD」を創設いたします。

候補者については、皆さまによる推薦も募集いたします。西九州エリアで、伝統を守りながら新たなものを生み出している人物・団体など、皆さまからのご応募をお待ちしております。

■「西九州観光まちづくりAWARD」について

1. 基本理念

西九州に根付き、魅力ある「まち」へと成長させる人物・団体を称え、地域の誇りになり、さらには旅人に感動を与えていく。

2. 目的

佐賀・長崎で、その地域ならではの伝統・伝承を守りながら、新しい「もの」「こと」「風景」を生み出している方々にスポットライトを当て、その土地ならではの魅力を発信する。

3. ロゴ

本AWARDを通して、新たに生まれるであろう縁^{えん}によって今まで以上に「ひと」と「まち」が循環し、緩やかにつながっていく九州の未来を表現しています。「ひと」「まち」「世界」がつながり、九州が大きな輪を描いて未来へと羽ばたいていく願いを込めたデザインです。

<ロゴデザイン> 川路 あずさ 氏

1983年福岡生まれ・長崎育ち。東京藝術大学卒業。福岡・長崎を拠点にアートディレクター/デザイナーとして活動。西九州の仕事に『長崎県美術館 BISCUI10』、『松翁軒文庫』、『ROUTE』等。『かもめカステイラ』準備中。



4. 賞および対象

<賞>西九州観光まちづくり大賞

<対象>本AWARDの趣旨に適い、以下の事業等に従事する人物および団体

- ・飲食店、菓子製造業、農業、漁業 等
- ・工芸、物産、お土産、体験プラン 等
- ・イベント、地域の産業・取組み、複数の事業者・コンテンツで構成するツーリズム形成 等
- ・宿泊施設、民泊 等

5. 運営体制

この度、以下を構成員として実行委員会を設立いたします。

<審査委員会>審査委員長：九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長執行役員 古宮 洋二

審査委員：高橋 俊宏 (Discover Japan 編集長)

立川 裕大 (伝統技術ディレクター)

永山 祐子 (建築家)

福田 里香 (菓子研究家)

宮崎 香蓮 (俳優)

※敬称略、五十音順で記載しております。

※審査委員の皆さまについては「参考」にてご紹介しております。

<事務局>九州旅客鉄道株式会社 営業部

■候補者の選定および受賞者の審査について

1. 候補者の募集

候補者については、一般募集（自薦・他薦）および事務局推薦にて選定いたします。募集要項をご確認のうえ、多くのご応募をお待ちしております。

<募集要項>

①募集期間

2022年5月27日（金）～6月17日（金）

②募集対象

西九州エリア（佐賀・長崎県）内で以下の事業等に従事し、その地域ならではの伝統・伝承を守りながら、新しい「もの」「こと」「風景」を生み出している人物および団体

- ・飲食業、菓子製造業、農業、漁業 等
- ・工芸、物産、お土産、体験プラン 等
- ・イベント、地域の産業・取組み、複数の事業者・コンテンツで構成するツーリズム形成 等
- ・宿泊施設、民泊 等

③応募方法

「推薦用紙」の提出によりご応募いただけます。詳しくは、以下より「推薦用紙」をダウンロードのうえ、応募方法をご確認ください。

【推薦用紙】 <https://www.jrkyushu.co.jp/train/img/award2022.docx>



<エントリーに関するお問合せ先>

九州旅客鉄道株式会社「西九州観光まちづくりAWARD」事務局

メールアドレス：kyushu.award@jrkyushu.co.jp

2. 審査

上記審査委員会が審査基準に基づいて審査を行います。

<審査基準>

- (1)「伝統」そのまち固有の風土、歴史、伝承を尊重している。
- (2)「進化」既存の概念にとらわれず、未来につながる新たな価値を創造している。
- (3)「循環」豊かな自然を生かし・守り、持続的に発展している。
- (4)「共働」まち全体を巻き込みながら、尽力している。
- (5)「多様」旅人、住民を問わず、誰もが体感できる。

■今後のスケジュールについて

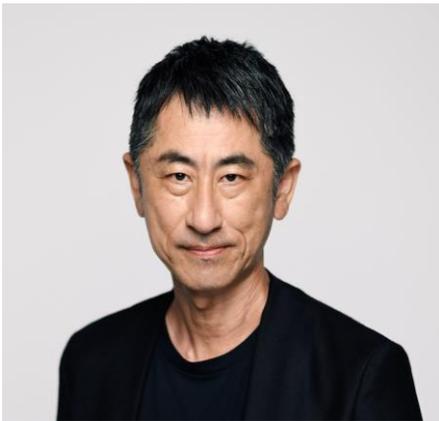
6月9日（木）	実行委員会設立総会（東京都内）
6月17日（金）	候補者の一般募集締め切り
6月下旬～8月上旬	審査委員会による審査
9月上旬	授賞式（東京都内）

「西九州観光まちづくりAWARD」審査委員の皆さまについて



■高橋 俊宏（たかはし としひろ）

岡山県生まれ。建築やインテリア、デザイン系のムックや書籍など幅広いジャンルの出版を手掛けたのち、2008年に日本の魅力を再発見をテーマにした雑誌、Discover Japan を創刊。編集長を務める。2018年11月に株式会社ディスカバー・ジャパンを設立。雑誌メディアを軸に、イベントや場づくりのプロデュース、デジタル事業や海外展開など積極的に取り組んでいる。現在、環境省グッドライフアワード実行委員、2021年度長崎市観光マスターブランド検討委員会 座長をはじめ、審査員やアドバイザーの実績多数。

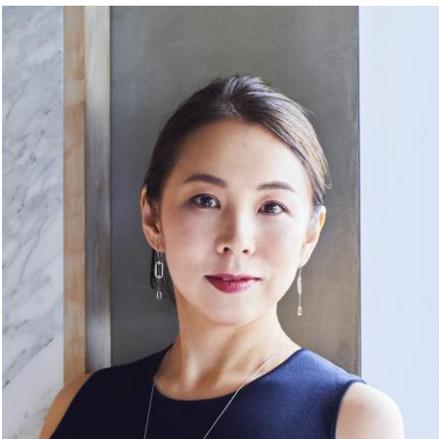


■立川 裕大（たちかわ ゆうだい）

1965年、長崎県生まれ。伝統技術の職人とデザイナーの間を取り持ち、空間に応じたアートオブジェなどを別注で製作するブランドubushinaを主宰し伝統技術の領域を拡張している。東京スカイツリー、八芳園、パレスホテル東京、CLASKAなど実績多数。

長年に渡って高岡の鋳物メーカー能作のブランディングなども手がける。

2016年、伝統工芸の世界で革新的な試みをする個人団体に贈られる三井ゴールデン匠賞を受賞。



■永山 祐子（ながやま ゆうこ）

1975年東京生まれ。1998年昭和女子大学生生活美学科卒業。1998年青木淳建築計画事務所勤務。2002年永山祐子建築設計設立。主な仕事、「LOUIS VUITTON 京都大丸店」「丘のある家」「豊島横尾館」「女神の森セントラルガーデン」「ドバイ国際博覧会日本館」など。JIA 新人賞(2014)、山梨県建築文化賞、東京建築賞優秀賞(2018)、照明学会照明デザイン賞最優秀賞(2021)など。現在、東急歌舞伎町タワー(2023)、東京駅前常盤橋プロジェクト「TOKYO TORCH」などの計画が進行中。



■福田 里香（ふくだ りか）

福岡県生まれ。菓子研究家。食にまつわるモノ・コトのディレクションを手掛ける。菓子ブランド「Cheesy poche」（ZAXFOX）、「サブレ・ウィークエンド・シトロン」（福岡・bbb haus）、「mikaned」（鹿児島・GNFF）等。2009年より Discover Japan 誌で「民芸お菓子巡礼」を連載中。著書は『季節の果物でジャムを炊く』、『いちじく好きのためのレシピ』、『民芸お菓子』、『新しいサラダ』等。instagram.com/riccafukuda



■宮崎 香蓮（みやざき かれん）

1993年長崎県島原市生まれ。島原市ふるさとPR大使。2006年第11回全日本国民的美少女コンテスト演技部門賞受賞後、デビュー。その後数々のドラマや映画、舞台に出演中。近年では長崎県地域発ドラマ「かんざらしに恋して」（NHK）では松尾綾子役として出演すると同時にことば指導も担当した。

2021年、東京2020オリンピック聖火リレーにて島原市内聖火ランナーとして走行。長崎の魅力を県内外に発信している。

【敬称略、五十音順で記載】

「西九州観光まちづくりAWARD」候補者の募集について

「西九州観光まちづくりAWARD」は、9月に西九州新幹線開業を迎える西九州エリアで、その地域ならではの伝統・伝承を守りながら、新しい「もの」「こと」「風景」を生み出しているひと・団体にスポットライトを当てることで、その取組みが地域の誇りとなり、旅人の感動を生み出すものとなってほしいという「おもい」でスタートしました。

■ 募集期間

2022年5月27日（金）～6月17日（金）

■ 募集対象

西九州エリア（佐賀・長崎県）で以下の事業等に従事し、その地域ならではの伝統・伝承を守りながら、新しい「もの」「こと」「風景」を生み出している人物および団体

- ・ 飲食業、菓子製造業、農業、漁業 等
- ・ 工芸、物産、お土産、体験プラン 等
- ・ イベント、地域の産業・取組み、複数の事業者・コンテンツで構成するツーリズム形成 等
- ・ 宿泊施設、民泊 等

■ 審査基準

1. 「伝統」 そのまち固有の風土、歴史、伝承を尊重している。
2. 「進化」 既存の概念にとらわれず、未来につながる新たな価値を創造している。
3. 「循環」 豊かな自然を生かし・守り、持続的に発展している。
4. 「共働」 まち全体を巻き込みながら、尽力している。
5. 「多様」 旅人、住民を問わず、誰もが体感できる。

■ 応募方法

1. P.2～3の「推薦用紙」各項目をご入力ください。
 - ・「※」は必須項目です。
 - ・入力欄は、字数に応じて適宜ご調整ください。
 - ・取組み内容に関する写真および添付資料は、本推薦用紙と併せてご提出ください。
 - ・推薦者ご本人に関する項目は必ず全てご入力ください。
2. 「推薦用紙」（Word データ）をメールにて以下宛先へ送付してください。

<送付先> 九州旅客鉄道株式会社「西九州観光まちづくりAWARD」事務局

kyushu.award@jrkyushu.co.jp

※送付する際には必ず件名の最初に「【候補者推薦】」を記載してください。

■ その他

- ・ご本人による推薦（自薦）、第三者による推薦（他薦）が可能です。
- ・ご推薦いただいた人物・団体の取組み等について、事務局より推薦者ご本人さまへご連絡させていただくことがございますので、あらかじめご了承ください。
- ・詳しくは、5月27日付プレスリリースをご確認ください。

「西九州観光まちづくりAWARD」候補者推薦用紙

◆推薦する人物・団体について

1.人物・団体名（※）

2.所在地（※）

3.取組み内容（※）

取組みの様子がわかる写真を送付してください。（写真は本紙に貼り付けずメールに添付）

4.推薦する理由（※）

5. TV・雑誌等の媒体における取材・掲載実績（実績がある場合のみ）

◆推薦者ご本人について

※全項目について必ずご入力ください。

氏 名 _____

ご連絡先

電 話： _____

メール： _____

推薦する人物・団体との間柄

（例）自薦の場合「本人」、他薦の場合「所在の自治体関係者」など
